

やまと

NO. 204

発行：R7. 1. 24

編集：豊浦豊和会

機関誌編集委員会



目次

1 P・・・表紙

2 P・・・各事業所写真 やまと郭公の里

3 P・・・各事業所写真 豊浦やまと光星園

4 P・・・各事業所写真 共同生活援助事業所きずな・ひかり

5 P・・・各事業所写真 ワークランドかつこう

6 P・・・医務より、寄付金・寄付物品、編集後記



“地域に生きる” カッコウの鳴く山里で四季を感じながらゆったりと暮らす！

社会福祉法人 **豊浦豊和会**

□ 法人事務局

〒049-5402 北海道虻田郡豊浦町字大和83番地10

TEL 0142-86-1121 FAX 0142-86-1116

URL <http://www.houwakai.com/>

E-mail kakkou@helen.ocn.ne.jp

障がい者支援施設

□ 豊浦やまと光星園

□ やまと郭公の里

就労継続支援B型

□ ワークランドかつこう

共同生活援助

□ 共同生活援助事業所きずな

□ 共同生活援助事業所ひかり

地域活動支援センター

□ 地域活動支援センターとようら

各事業所行事写真 やまと郭公の里



10月31日にやまと郭公の里施設内で行われました、ハロウィン会の写真やバースデイ外出、一泊旅行の様子、12月25日のクリスマス会の写真を掲載しています。行事の賑わいも戻り、利用者の皆様も楽しんでいました。今後も感染対策を継続しながら個々の要望を取り入れ、行事や日々の生活が充実したものになるよう支援に取り組んで参ります。

各事業所行事写真 豊浦やまと光星園



豊浦やまと光星園では利用者様に楽しんで頂けるよう、季節に合わせた行事を開催しています。今回写真を掲載した物は一泊旅行、ハロウィン会でのミイラゲーム、12月に行ったクリスマス会の写真です。このほかにも温泉入浴やドライブ等も行っており少しでも利用者様が笑顔で過ごして頂けるよう行事を提供していきたいと考えています。

各事業所行事写真 共同生活援助事業所きずな・ひかり



今年度より外出の機会が増えて、利用者様のご要望に合わせた内容の企画を実施しています。日胆スポーツ交流会参加、エスコンフィールドでのファイターズ戦の観戦ツアー、小旅行、登別マリンパーク、ウポポイへの見学旅行、洞爺湖遊覧船でプチ船旅気分を味わってみるなど、日常から離れた場所、雰囲気などを存分に味わって頂けたかと思います。今後も利用者さんが充実した生活を送れるようサポートして参ります。

各事業所作業写真 ワークランドかっこう



現在も20名のご利用者が所属されています。パン工房、農産、出張所食堂、たまりば食堂、事業所清掃（やまと郭公の里、豊浦やまと光星園、やまびこ清掃）、施設外支援（アド・ワン・ファーム、下向椎茸農園）にて、それぞれが役割を持ち、やりがいと達成感、充実感などを得ながら日々取り組んでいます。今回は避難訓練の様子も掲載しています。

医 務 よ り

秋からの感染症は、ノロウイルス、インフルエンザ、RSウイルス感染症が増加してきます。さらに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)も継続して感染しています。空気の乾燥により、様々な感染症にかかりやすくなる時期のため、ワクチン接種、職員のマスク着用、職員と利用者様の手洗い、うがい、手指消毒や体調の変化を見逃さずに予防策を行っていき、今年の冬も乗り切っていきます。

・〈ノロウイルス〉潜伏期間は1～2日程度。主な症状は吐き気、嘔吐、下痢です。通常は2～3日でよくなりますが、ノロウイルスに効果がある薬やワクチンはありません。そのため、症状を楽にするための対症療法です。脱水症状を防ぐ目的で点滴治療などもあります。

・〈インフルエンザ〉感染力が強いいため、短期間で感染が拡大します。1～3日の潜伏期間を経て、38℃以上の発熱、咳、悪寒、咽頭痛、関節痛、全身倦怠感、頭痛などの症状が特徴です。安静にして、休養をとることが大切です。抗インフルエンザウイルス薬による治療も有効です。

・〈新型コロナウイルス感染症(COVID-19)〉2019年12月中国武漢市で発生し、世界に広がった感染症です。潜伏期間は1～14日(5日間が最も多い)。発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒症状が1週間前後維持します。下痢や嘔吐などの消化器症状もみられることもあります。

感染拡大を最小限に抑えることが重要で、一人ひとりが感染対策を徹底する必要があります。



寄 付 金 ・ 寄 付 物 品

寄付金

伊藤 道夫 様 今野 雄一 様 大和地区資源保全隊 様

寄付物品

伊藤 道夫 様 中松 一恵 様 船木 篤 様 鹿目 浩一 様 浅井 恵美 様

菅原 誠 様 吉田 栄一 様 高田 正基 様 小林 砂織 様 初ちゃん 様

※今回記載させて頂きました寄贈者様は、令和6年10月1日から令和6年12月31日までに頂いた方々です。利用者様の一助となるように使わせて頂きます。誠にありがとうございます。

編 集 後 記

新年あけましておめでとうございます。今号も無事に発行することが出来ました。各事業所の掲載写真を見ていると笑顔が多い事に気付かされました。これまでは外出の制限の中で思うように活動ができなかった事もあり、ようやく楽しい外出や旅行など楽しめるようになって本当に良かったと思います。世の中に目を向けると天変地異による災害や、紛争など辛く悲しい現実がある中で、日々平穏に暮らしている事の尊さと大切さを再認識しながら、ご利用者様が自分らしく、思いのまま暮らしていけるよう支援に携わっている私たち職員も気持ちを新たに、日々の支援に取り組んで行きたいと思います。(河原)